

未来公約

小学生市長候補



ドースレバ イノデスカ?



でてて

コマナ、サハコーラス!



(名前 ^{ふりがな} 加系内 ^{かのう} まな ^{まな})

(西高宮 小学校 6 年生)

①『自分たちの街・ふくおか』のこんなところをより良くしていきたいんだ!

外国から福岡に引っ越してきた人たちが、生活への不安、さきなどのお金への不安を持ってくらしているところをかいぜんしていきたい。

②そのためには、こんな取り組みをしたらどうだろう!

外国の方々のための、「生活おうえんセンター」を作って、さまざま言語を話せる人をやとう。そこで働いている人のお給料や、外国の方々用の「さきのひ害にあゆなため」「〇〇の国の人でも働ける場所は？」などというさまざまな言語でかかれたパンフレット、相談料などは、お金を集め、外国の方にはふたんかかからないようにする。さらに、日本で食事のマナーを教えたり、仕事を出る場所や住める場所をようかいにして、よりかいてまに日本でくらするようにする。また、お金をはらえば、日本語レッスン(週1で月500~1000円ほど)や、お手伝いさん(週2~3で月3000~5000円ほど)など、生活がらくになるようなシステム(ボランティアも集めて、できるだけ低かかくて)も作り、外国の方々がよりかいてまにくらすようにする。

③すると・・・『ふくおか』はこんな街になります!

「福岡は良いいよ〜?」と、良いいよばんか底かかっていて、若い外国の方々が来てくれれば、少子高れい化のかいぜんにもなり、福岡が活気がくまっかけにもなるし、福岡に来てくれた外国の方々が安心してくらすることかいてまのような街になる。



④そして、そのために自分こそが将来こんなことに挑戦していくんだ!

外国の方々が安心して、しあゆせにくらすよう、私の家の近所に引っ越してきた外国の方々がいたら生活のアドバイスをしてあげたり、「生活おうえんセンター」のように、日本に来た外国の方々をしえんするような会社かできたら、ボランティアになったりする。ほかにも、町に落ちてくるゴミをひろうなどして、福岡の街をきれいにし、住みやすい街にする。これは小さなことかもしゆないけれど、今からでも自分かやれること(ゴミひろいやあいつなど)をせまよくてまにしていきたいと思う。こうすることで、この街か住みやすい街にしていきたいと思う。

